

特集 1



© C.L.M.

1 千葉ロッテマリーンズと2024シーズンの スポンサーシップ契約を結びました!

市は、「W Port City 苫小牧スペシャルナイター」の開催に向け、千葉ロッテマリーンズと2024シーズンのスポンサーシップ契約を結びました。4月24日、ZOZOマリンスタジアムで開催されたスポンサーシップ契約締結式には、本市から木村副市長が出席したほか、今シーズン、同様に冠協賛試合を予定している兵庫県丹波篠山市、岩手県大船渡市、青森県三沢市の3市から、それぞれ市長が出席し、4市合同での締結式となりました。また、締結式の会場には、試合前の練習中であった大船渡市出身の佐々木朗希選手と三沢市出身の種市篤暉選手が駆けつけてくれました。



.....→
千葉ロッテマリーンズ
高坂社長と木村副市長



写真提供:千葉ロッテマリーンズ

▲ 左から木村副市長、三沢市小檜山市長、
種市篤暉選手、佐々木朗希選手、
大船渡市湊上市長、丹波篠山市酒井市長

2

スポンサーシップ契約締結式終了後、
千葉ロッテマリーンズからスポンサーシップ契約を
締結した4市の市長・副市長が
インタビューを受けました。

※千葉ロッテ(以下ロ)、木村副市長(以下木)としました

木村副市長インタビュー 千葉ロッテマリーンズ×

(ロ)市の特徴や特産品、名所など、苫小牧市の紹介をお願いします。

(木)本市は、国際拠点港湾である「苫小牧港」と北海道の空の玄関口「新千歳空港」のダブルポートを擁する交通の要衝として、多様な産業が集積しており、北海道をけん引する産業拠点都市として発展する活気みなぎるまちです。食の分野では、水揚げ量が23年連続全国1位を誇るホッキ貝が有名であり、地元で古くから愛されるホッキカレーは観光客にも大人気です。

(ロ)スポンサー契約の締結・冠協賛試合の開催に関する市内外の反応はありますか。

(木)プロ野球公式戦の冠協賛試合については、民間企業が実施することはよく聞きますが、自治体としての実施はなじみがなく、北海道内の自治体では初の試みとなります。北海道全体が道内に本拠を置く球団を応援する雰囲気がある中、「なぜ千葉ロッテマリーンズ?」というご意見もいただいておりますが、菊地選手を通したご縁やシティプロモーションの趣旨を説明していく中で、市民や企業の皆さまからも、事業に対する支援の声をいただ

くようになっております。

(ロ)今後、球団との取り組みについて検討していることはありますか。

(木)冠協賛試合については、本市としては初めての試みであり、十分に準備して7月10日を迎え、一人でも多くの方に苫小牧市のファンになっていただきたいと考えております。また、苫小牧市出身の菊地選手を市を挙げて応援するとともに、オフの期間に市民との交流の機会をもたせていただければ、子どもたちに夢と希望を与えることにもなりますし、市民のシビックプライドの醸成にもつながるものと考えております。

(ロ)菊地選手に期待していることや応援コメントをお願いします。

(木)スポンサーシップの取り組みを通して、出身の自治体として菊地選手を応援することにより、1軍での活躍に向け日々練習に励む彼に勇気を与えることができれば何よりと考えております。また、このたびのスポンサーシップ契約の締結に合わせ、菊地選手には苫小牧市ふるさと大使に就任していただきました。菊地選手が千葉ロッテマリーンズで大活躍することで、本市の名前を全国に広めていただくことを期待しております。

